

「銀行業務データサイエンス入門講座」開催要領

～ 第 100 回金融業務講座～

1. 開催目的

近年、あらゆる業界において、統計解析、ITやAIを駆使したビックデータの分析により、経営に役立つ知見を導く「データサイエンス」が注目されています。

会員銀行においても、マーケティング、商品・サービス開発やリスク管理、既存の事務やシステムを見直すなどの業務効率化などに際し、自行でこれまで収集・蓄積してきた取引履歴等の顧客情報や外部情報等の様々なビックデータを分析、活用していくことが求められています。

本講座は、様々なデータの含意を汲みとり、データサイエンスを駆使して自行の業務に活用していくための初級の知識・技術の習得を目的に開催します。

2. 開催期間

10月1日(月)～3日(水)の3日間

初日は9時開講、最終日は14時30分頃解散予定。

3. 会場・宿泊

当協会「地方銀行研修所」(全員合宿制)

〒181-0014 東京都三鷹市野崎1-3-17、電話:0422-49-9111(代)、FAX:0422-49-8269

4. 対象者

本部各部(経営企画部、営業企画部、営業統括部、審査部、リスク統括部、事務統括部、システム部)においてデータ活用、解析を担当する初任者(外部のデータサイエンティスト等と協働してデータ活用プロジェクトを推進していかれる方を含む)

5. 参加費用

6. 講座内容・指導講師(別紙「日程(案)」参照)

本講座は、データ分析の知識・技術を駆使して、自行の業務に活用できる人材の養成を目指します。さらに、いわゆるデータサイエンティスト(専門家)と協働して、データ分析・活用プロジェクトを推進していくことが出来る担当者になることも想定しています。

そのために必要となる「基本的なデータリテラシー(分析手法、データ分析・活用の勘所)」、「課題設定力」、「投入データの内容、前提条件、仮説を専門家に的確に伝える力」、「分析結果を行内に展開し、経営に説明できる力」などを習得します。

(1) 講義・研究

冒頭の講義・研究「地方銀行とデータサイエンス」において、地方銀行を取り巻く収益・経営環境を踏まえ、データ分析と活用によってどのような課題が解決できるについて整理したうえで、地方銀行の“データサイエンティスト”像を理解します。

講義・研究「データサイエンス概論」および講義・研究「データ分析のビジネス事例」では、データサイエンスの本質について解説したうえで、実践で活用するための前提条件等について整理するとともに、ビジネス部門の担当者としてデータ分析プロジェクトを進めるにあたり必要な知識とスキルを、事例も使いながら理解していきます。

講義・研究「データサイエンスに必要な統計学」および講義・研究「データサイエンス実践」では、データサイエンスを使いこなすための基本的な知識として、統計手法の考え方や分析モデルを理解するとともに、演習を行うことで、データハンドリングや分析ツールの使用方法の勘所を学びます。

【指導講師】

ルートエフ・データム株式会社 代表取締役 大庫直樹氏
マネージングディレクター 酒巻隆治氏
マネージングディレクター 里 洋平氏

< ルートエフ・データム株式会社概要 >

金融機関・金融関連サービス会社向けに、数理モデルによるデータ解析・コンサルティング・サービスを提供。2017年11月にルートエフとDatum Studioの合併会社として設立。これまでの主な実績は以下の通り。

- ・中小企業のリスクプロファイリングモデルの構築（大手地方銀行向け）
- ・個人分野のターゲティングモデルの構築（大手地方銀行向け）
- ・広告費用の最適化モデルの構築（大手地方銀行向け）

< 大庫講師略歴 >

1962年東京都堀切菖蒲園生まれ。1985年東京大学理学部数学科卒業、マッキンゼー東京オフィス入社、1999年同社パートナー、リテールバンキング・リーダー。2005年GEコンシューマー・ファイナンス(株)執行役員事業開発リーダー。2008年ルートエフ株式会社設立、代表取締役。2013年～金融庁参与。2017年ルートエフ・データム株式会社設立、代表取締役に。

< 酒巻講師略歴 >

1976年埼玉県生まれ。2001年慶應大学大学院政策・メディア研究科修士。2001年KDDI入社、eビジネスシステム部。2008-9年東京大学工学部非常勤講師。2010年東京大学大学院新領域創成科学研究科博士、楽天(株)楽天技術研究所。2012年(株)ドリコム戦略企画部。2014年DATUM STUDIO(株)創業。2017年ルートエフ・データム株式会社。

< 里講師略歴 >

1984年鹿児島県種子島生まれ。2008年琉球大学電気電子工学科卒業、ヤフー(株)入社。2011年(株)DeNA。2013年(株)ドリコムサービスイノベーション部。2014年DATUM STUDIO(株)創業。2017年ルートエフ・データム(株)。Tokyo.R主催者（R言語の東京コミュニティ）。

(2) 講演

会員銀行のデータサイエンス活用部署の担当者より「データ活用の取組み」について紹介いただきます。

(3) 共同討議

少人数（5～6名程度）のグループに分かれ、各行のデータサイエンスへの取組み状況等について情報交換を行います。

7. 参加申込み

貴行研修担当部署を通じて、8月24日(金)までに電子メール、FAXまたは郵送によりお申し込みください。

8. 個人情報の取扱いについて

参加者に係る個人情報は、個人情報保護法に基づき次の範囲内で適正に取り扱います。

- ・講座名簿等の作成、および名簿等の参加銀行・参加者・指導講師への配布、講座および宿泊の運営（担当業務、在職年数を講師に提供する場合があります）、参加費用の請求処理、その他研修事業の円滑な運営のために必要な事項。

9. 本講座の担当者（連絡先は「3. 会場・宿泊」参照）

地方銀行研修所 小林武司 大石彩佳 安藤亜紀子

以上

「銀行業務データサイエンス入門講座」日程(案)
(2018年10月1日～3日)

月 日	時 間	内 容
第1日 10/1 (月)	9:00～9:20	開講・諸連絡
	9:30～12:30	講義・研究 「地方銀行とデータサイエンス」 ・データ分析と活用で打開する！今の収益・経営環境 ・地方銀行の“データサイエンティスト”ってこんな人 講義・研究 「データサイエンス概論」 ・データサイエンスとはなにか ・データサイエンスをビジネスで活用するには
	13:30～17:00	講義・研究 「データ分析のビジネス事例」 ・ビジネスにおける基礎分析の流れ ・業務課題へのデータ分析の適用事例 ・演習：データの種類と分析テーマの選び方
第2日 10/2 (火)	8:45～10:15	共同討議
	10:30～12:00	講義・研究 「データサイエンスに必要な統計学」 ・統計学とは ・データサイエンスに使う統計
	13:00～17:00	講義・研究 「データサイエンス実践(1)」 ・演習：データ分析ツールの基礎操作 ・演習：グラフ作成基礎 ・演習：データハンドリング
第3日 10/3 (水)	9:00～12:00	講義・研究 「データサイエンス実践(2)」 ・分析モデルの種類(回帰分析、クラスタリング、決定木) ・演習：ツールを使って人工知能を作ってみよう ・応用：データサイエンスを使った銀行ビジネスの課題解決
	13:00～14:30	講演「当行におけるデータ活用の取組み」 会員銀行のデータサイエンス活用部署の担当者
	14:30～	閉講・諸連絡(昼食後解散)

(注) 1. 昼食：12:00～13:00(第1日は12:30～13:30) 夕食：17:30～19:30
2. 第1日の講義終了後、夕食を兼ねた交流会(名刺交換会)を行います。

【指導講師】

ルートエフ・データム株式会社 代表取締役 大庫直樹氏
マネージングディレクター 酒巻隆治氏
マネージングディレクター 里 洋平氏